

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発！

日刊動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号（動力車会館）
電話：（鉄電）千葉 2935・2939番
（公）043(222)7207番

2000.4.28 No. 5126

和氣あいあいと…… 4月25日 出向者協議会総会開催

「年金法が改悪され60歳以降の雇用は大変厳しい状況にあり、出向者協議会も原則出向年齢が変わり、今後どういう方向がよいか問われています。動労千葉の一角を占める出向者協議会として、今後も体調に気をつけながら頑張りましょう。忌憚のない意見をだしていただき、その後は多少の酒も用意してありますので最後まで楽しく過ごしてください。」

出向協は益々重要

続いて、本部布施副委員長から、次のとおり挨拶と情勢報告、方針が提起されました。

「一九三九年生まれの方が出向者協議会からOB会へとかわり人数もだいぶ減ってきました。一方、新たに一九四三年生まれの方が協議会に入つてきましたが、今後60歳まで出向なしとなるので、出向者協議会もどのようなスタイルがよいか検討していきたいと思います。」

二〇〇〇年に至り、さらに厳しい社会環境となっています。雇用保険法の改悪等、今後高齢社会化していく中、しぶとくやつていかないと押しつぶされてしまいます。

今春闘では、連合・全労連体

4月25日、本部・仮事務所に18名が結集し、和やかな雰囲気のうちに開催されました。

総会は内藤事務局長の司会で進められ、中村会長から次のように挨拶がありました。

「年金法が改悪され60歳以降の雇用は大変厳しい状況にあり、出向者協議会も原則出向年齢が変わり、今後どういう方向がよいか問われています。動労千葉の一角を占める出向者協議会として、今後も体調に気をつけながら頑張りましょう。忌憚のない意見をだしていただき、その後は多少の酒も用意してありますので最後まで楽しく過ごしてください。」



新会長に斎藤さん

二〇〇〇年度役員人事は、中村会長が60歳となり勇退。新たに斎藤勇氏が会長となり、事務長——内藤潔、委員——浅野修一・横澤和夫・小島鎮雄・米元和雄・小野泰治各氏が選ばれました。

最後に中野委員長が、「今年退職した人は私の同期生です。鉄道に入り国鉄→JRを通して40年が経ちました。大変ご苦労様でした。今後も出向者協議会は重要となっています。退職される方も会館が新しくなりますので、ぜひまた元気な顔を出してください。中村会長ご苦労様でした」と挨拶し、総会は終了しました。

出向者協議会総会



委員	事務長	会長
小野泰治	米元和雄	斎藤勇
小島鎮雄	横澤和夫	内藤潔

最後に斎藤新会長が「厳しい社会状況が続いている中、高齢者を取り巻く環境は益々大変となっています。こういう時こそ労働者は団結を固め頑張つべきましょう」と挨拶し終わりとなりました。

最後に斎藤新会長が「厳しい社会状況が続いている中、高齢者を取り巻く環境は益々大変となっています。こういう時こそ労働者は団結を固め頑張つべきましょう」と挨拶し終わりとなりました。

総会後は懇親会に移り、ビルで乾杯の後、和やかな懇談が